

道の駅の運営は！

【答】株式会社による第3セクターで

富永 ①町がオーナーならマネージャーは誰か。

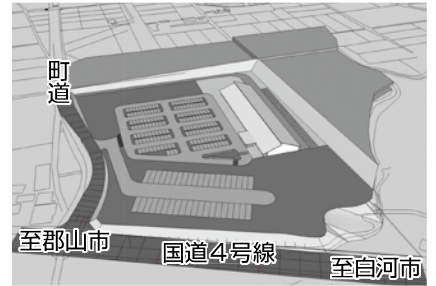
②西側地域の特性を生かせないか。

③小さな農業、障がい者と農とのコラボがこの町の特徴を出せると考えるが、いかがか。

町長 道の駅の管理、運営については、地域商社の方向性が示されており、株式会社による第3セクターを設立し、指定管理による運営を行う方針としている。マネージャーについては、道の駅の理念

の実現を目指し、経営を担う駅長の役割は、非常に重要と考えている。今回策定した実施計画では、同規模の道の駅に対しアンケート調査を行い、道の駅の駅長がどのような方法で選任されているのかを調査し、その結果、

公募や推薦、取締役会など、多様な方法で行なわれていることが分かった。駅長については、道の駅の成功の力を握る重要なキーマンと考えておりますので、オープン前の準備期間から採用し、道の駅を総括するマネージャーとして、実際の業務、準備等に当たっていただく予定である。西側地域については、このエリアを大切に活用し、道の駅に隣



景観イメージ

接する地域としてその特性を生かし、人を呼び込み、三十三観音史跡公園や袖ヶ城等を結び「開拓ロード」として整備を進めることで、震災以前以上の活力ある矢吹町の実現に努めていく。小規模農家との連携、支援策等についても、経営支援、生きがいづくりも含めて、対策を講じていく考えである。

また、障がい者の方との関わりについては、農産物の生産や販売、袋詰め作業や直売所における雇用など様々な連携が検討できると考えている。

複合施設に対する利用者の声は！

【答】利用者目線で提言、意見をいただく！

富永 ①基本計画には利用者である町民の意見が反映される場が必要であるが、考えを伺う。

②検討委員が所属する団体の会員からの意見集約をしているのか。

③駅前周辺ゾーンと複合施設と人との流れがイメージできるストーリーを描けないか。

町長 ①建設的な意見について、これまで同様、所属団体等とおして関連する検討委員会で報告、提案するような体制を継続していきたい。また各種団体に所属していない町民の皆様にはご意見、ご提案等についても、町及び教育委員会の所管課で随時お聞きする体制をとっている。

②団体の会員からの意見集約についてはそれぞれの団体の実情や会員からの声を集約し、活発に意見交換をしており、利用者目線での具体的な、ご提言、ご意見もいただいている。これからも委員の皆様が事前に団体内で議論を深めることができるような環境を整えていく。

③イメージできるストーリーについては、今後の「基本計画」の策定段階において、検討委員会や町民の皆様に対し、丁寧な説明を行っていく。施設完成後のイメージを示すことにつきましては、特に既存の施設を利用したことがない、または、利用頻度が少ない利用者に対して非常に有効な提案手法である

と考えている。具体的には、ポケットパークや大正ロマンの館、町観光案内所及び未来くるやぶきなどの駅周辺施設と複合施設を高校生や子育て世代が行き来し、老若男女、様々な年代の方が複合施設で交流しているようなイメージやストーリーを絵柄や模型とし、複合施設の計画がある程度固まった段階で、町民の皆様へ提示することにより、理解、認識も深まるのではないかと考えている。

その他の質問事項
・子育て支援について



とみなが 富永 創造 議員

町政を問う(一般質問)